

いま、声をあげよう。
君となら、
変えていける。

第94回
2023年
メーデー

MAY DAY

働くものの団結で生活と権利を守り、
平和と民主主義、中立の日本をめざそう



岸田政権による改憲許すな、大軍拡・増税反対 ジェンダー平等社会の実現・多様性の尊重を
物価上昇を上回る大幅賃上げ実現 最低賃金1500円・全国一律最賃法制化の実現 裁量労働制の適用拡大反対
マイナンバーカード強制化反対・紙の保険証廃止するな インボイス導入反対 原発新增設・再稼働・運転期間延長反対
日本の食料・農業・酪農を守れ トルコ・シリア大地震支援を 核兵器禁止条約の早期批准を ロシアによる侵略戦争は直ちにやめろ

第94回メーデー
2023年

5.1月

秋田駅前

アゴラ広場

開会
10:00

第94回秋田県中央メーデー実行委員会

秋田市中通7丁目2-21 ☎ (018) 834-1808

～メーデーのあゆみ～

1886年（明治19年）5月1日、アメリカの労働者31万人がストライキ。要求スローガンは「仕事に8時間を、休息に8時間を、おれたちがやりたいことに8時間を！」これがメーデーの起源です。

メーデーの4日後、労働者の集會に爆弾が投げ込まれた事件で、組合の指導者が犯人に仕立てあげられ処刑。アメリカの労働者は、再びゼネストを計画。ヨーロッパの労働者も共に行動することを決め、5月1日を国際統一行動として始めました。（1890年）

日本の第1回メーデーは30年後の、1920年（大正9年）5月2日の日曜日に、上野公園に1万人が集まって始めました。要求は、「8時間労働制実現」「失業防止」「最低賃金法設定」など。なかには「シベリア即時撤兵」も。時代を感じます。

しかし、1936年の2・26事件で東京に戒厳令がしかれた後、1945年の敗戦まで一切禁止されました。

戦後の復活第1回、通算17回のメーデーは、皇居前広場に50万人も参加。敗戦直後だけに「働けるだけ喰わせろ！」などのプラカードが目立ちました。そしてアメリカによる占領が終わった後の1952年、第23回メーデーで事件が起きました。日本政府が占領軍と同様に、皇居前広場の使用を禁止、神宮外苑から皇居前広場までデモ行進をした労働者に、武装警官が警棒で乱打、ガス弾、発砲を繰り返し1200人以上を逮捕。「血のメーデー事件」と言われるものです。

それ以来、労働者はあらゆる攻撃に負けず、メーデーの歴史と伝統を守り、たたかってきました。いまは、一部の労組が5月1日の開催を取りやめています。私たちは世界各国の労働者と連帯し、メーデーの歴史と伝統を守り、その時々々の要求を掲げ、広範な労働組合と政党・民主団体と共同してメーデーを開き祝ってきました。

メーデーは、その時々々の労働者の要求を反映させながら、働くものの団結と行動の日として今日にいたっています。今年は第94回目。「物価上昇を上回る大幅賃上げ実現」「改憲許すな、大軍拡・増税反対」「ジェンダー平等社会の実現・多様性の尊重を」を前面に掲げて、くらしと雇用、経済の危機をのりこえていきましょう。

☆「プラカード・横断幕」コンテストを実施します！

今年は、メーデー集會にて「プラカード・横断幕」コンテストを実施します。

手作りでもプリントでもパッチワークでも、なんでもOK♪メーデー集會を賑やかに・華やかに彩ってください。

楽しく参加で賞金ゲット！

